

健康のヒケツ

町民が健康のヒケツを伝授します

Health

健康のヒケツは
 「2人で新しいことにチャレンジすること」
 ますだ えいじ ゆうこ
益田 栄治 さん、**裕子** さん (共に 60代)

益田栄治さん、裕子さん夫婦は、退職後に自由に使えるようになった時間を有効活用しています。
 令和6年3月で仕事を退職した裕子さん。「時間ができたので、何かしないか」と思い、町が実施している「脳活トレーニング講座」と「筋力トレーニング講座」に栄治さんと一緒に参加。日常生活に運動を取り入れるなど、「学んだことはできることから続けていきたい」と健康を維持するための目標を掲げています。毎日体重を量って、スマートフォンで記録をするのも健康管理のための2人の日課です。5月からは、高齢者大学校にも通っている2人。専門課程では、栄治さんは園芸講座、裕子さんは文芸講座と互いに興味がある講座を受講しています。栄治さんは、専門課程で寄せ植えや盆栽のことなど、「知らなかったことを学ぶことができ楽しい」とほほ笑みます。
 「これからも元気で楽しく生活したい」と口をそろえる2人。「いつかー」ではなく、「今」を大切に、2人で新しいことにチャレンジしていきます。



Boys&Girls,Be

Kids

岡田中 2年

ふくずみ なつき
福住 奈月 さん

Ambitious!

頑張る子どもを紹介します

「愛媛国際音楽コンクールピアノ部門金賞受賞」

「『また演奏が聴きたいです』と言われて、今までで一番うれしかった」とほほ笑むのは、岡田中学校2年生の福住奈月さん。昨年8月17日、伊予市で開催された「第6回愛媛国際音楽コンクール」のピアノ部門（ポップス自由曲と連弾）で金賞を受賞しました。
 今回の受賞は、福住さんの努力のたまものです。学校の授業の後はバスケット部で活動。家に帰ってからは「自分にしか出せない、自分だけの音」を大切にしている毎日の練習を欠かしていません。コンクール（ポップス自由曲）では、テンポが速くて流れるような得意のJ-POPを演奏。「曲をイメージして、元気よく楽しく弾いた」と目を輝かせる福住さんからは、自分を一番明るくしてくれる大好きなピアノへの熱い思いがふれています。
 「ピアノを続けて、将来は音楽に関わる仕事をしたい」と話す福住さん。これからも福住さんにしか出せない音で、観客を魅了し続けることでしょう。



今回は私たちが、松前中学校の良いところを紹介いたします。



松前中学校
生徒会の皆さん

松前の魅力伝え隊

学校自慢編

町民が松前町の魅力を取材します

松前中学校には、良いところがたくさんあります。
 まず、一つ目はあいさつです。松前中学校の生徒は、横断歩道を渡った際に後ろを振り返って、停車してくださったドライバーさんに感謝の気持ちを込めて会釈をします。このことは、最近よく地域の人々からお褒めの言葉をいただいています。この行動のすごいところは、先生に言われてしているわけではなく、先輩たちの行動を見て、伝統として自主的に行っていることです。また、校内では毎朝あいさつ運動をしています。このあいさつ運動を行うことによって、松前中学校生は心地の良い朝を迎えることができています。
 二つ目は、授業と休み時間のメリハリです。松前中学校生は、授業の始まる2分前に着席し、1分間の黙想をして、心を落ち着かせた状態で授業に取り組んでいます。
 三つ目は、先生と生徒との関わりが深いことです。普段の学校生活はもちろん、文化祭では3年生と一緒にダンスを踊ることもあります！



このコーナーは、広報担当者ではなく町民の皆さんがカメラを持って、松前町の魅力を取材します。取材してくれる人を募集中です。詳しくは、総務課広報広聴係 (☎ 985-4132) に連絡を。



松前中学校は、学校に行くのが楽しい、メリハリのあふれる、礼儀正しい生徒が通うすばらしい学校です。これからも自分たちの手で、もっとすばらしい学校にしていきたいと思っています。



ドライバーに感謝の気持ちを含めて会釈

Statistics

人の動き (R6.11.30 現在)

男性	14,220人 (+14)
女性	15,969人 (+8)
合計	30,189人 (+22)
世帯	13,976世帯 (+15)

松前町は令和42年に25,000人のまちを維持します

Payment

町県民税 (普通徴収)	第4期
国民健康保険税 (普通徴収)	第7期
介護保険料 (普通徴収)	第7期
後期高齢者医療保険料 (普通徴収)	第7期

納期限 1月31日(金) 口座振替 1月27日(日)